

# 令和2年9月市議会定例会 農林水産部 議案説明資料

## 目 次

### 【予算案件】

1	令和2年9月農林水産部補正予算（案）総括表	1 頁
2	水産物・和牛等を楽しモーキャンペーン事業について	2 頁
3	古洞の森自然活用村における損害賠償請求について	3 頁
4	古洞の森自然活用村管理業務委託料等について	4 頁
5	園芸作物共同利用施設等整備事業について	5 頁
6	新型コロナウイルス感染症拡大で影響を受けた漁業者に対する支援について	6 頁
7	水橋フィッシャリーナ施設修繕について	7 頁
8	県支出金（多面的機能支払交付金）の返還について	8 頁
9	指定管理施設（八尾ゆめの森交流施設）の臨時休館措置に伴う管理運営委託料について	9 頁
10	小規模土地改良事業について	10 頁
11	指定管理施設（割山森林公園天湖森施設）の臨時休館措置に伴う管理運営委託料について	11 頁
12	林産物展示販売施設における感染症拡大防止対策について	12 頁
13	農地災害復旧事業について	13 頁

14	農業用施設災害復旧事業について	.....	14頁
15	林道災害復旧事業について	.....	15頁
16	公設地方卸売市場再整備事業における市場施設賃借料 に係る債務負担行為の設定について	.....	16頁

# 1 令和2年9月農林水産部補正予算（案）総括表

【一般会計】

農業委員会を除く

（単位：千円）

区分 予算科目(款・項)	補正前の額	今回補正額	補正後の額	備考
農林水産部 合計	4,735,177	302,239	5,037,416	
(款6) 農林水産業費	4,665,677	219,439	4,885,116	
(項1) 農業費	1,446,550	176,242	1,622,792	農業振興対策事業費 90,000 自然活用村管理運営費 10,261 園芸振興対策事業費 55,905 山村振興対策事業費 20,076
(項2) 農地費	2,527,770	8,542	2,536,312	農業環境対策費 5,502 小規模土地改良事業費補助金 3,040
(項3) 林業費	417,810	8,771	426,581	林業振興対策事業費 8,771
(項4) 水産業費	273,547	25,884	299,431	沿岸漁業振興対策事業費 22,884 漁港管理費 3,000
(款11) 災害復旧費	69,500	82,800	152,300	
(項1) 農林水産施設災害復旧費	69,500	82,800	152,300	農地災害復旧事業費 22,000 農業用施設災害復旧事業費 9,000 林道災害復旧事業費 51,800

## 2 水産物・和牛等を楽しモーキャンペーン事業について

[農政企画課]

(1) 補正額 90,000千円

財源内訳	国庫補助金	62,025千円
	(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)	
	基金繰入金	27,975千円
	(新型コロナウイルス感染症対策基金繰入金)	

(2) 事業目的

新型コロナウイルス感染症により、市内産農林水産物では、特に白えびと和牛に影響が出ている。また、市内の飲食店等においても利用者が低迷し影響が出ている。

このことから、白えび等の水産物や和牛等を使用したコース等を提供する飲食店や宿泊施設で利用できるクーポンを発行し、白えびや和牛等の消費を拡大するとともに、地域経済の活性化を図るもの。

(3) 事業内容

クーポン名 「水産物・和牛等を楽しモークーポン」

### 対象飲食店等について

ア. 対象施設 市内飲食店または、宿泊施設

イ. 対象施設の要件

とやま市漁業協同組合で水揚げされた白えびやホタルイカなどの水産物もしくは、富山市産和牛をはじめとした食用肉を使用したコース料理または、テイクアウト商品等を設定すること

### 利用者について

ア. 対象者 18歳以上の富山市民

イ. クーポン利用要件

・ 2,000円割引クーポン

4,000円以上のコース料理またはテイクアウト商品等を注文すること

・ 4,000円割引クーポン

8,000円以上のコース料理またはテイクアウト商品等を注文すること

ウ. 発行枚数

・ 2,000円割引クーポン 2枚1組 10,000組 (20,000枚)

・ 4,000円割引クーポン 2枚1組 5,000組 (10,000枚)

エ. 応募期間 令和2年10月中旬～10月下旬

オ. 利用期間 令和2年11月中旬～令和3年2月中旬

【自然活用村管理運営費】

### 3 古洞の森自然活用村における損害賠償請求について

[農業水産課]

(1) 補正額 1, 6 2 3 千円

財源内訳	一般財源	1, 6 2 3 千円
------	------	-------------

#### (2) 事業目的

富山市古洞の森自然活用村において旧指定管理者が定められた5年間の指定管理期間のうち残り2年間の管理業務を継続しなかったことにより、新たに他の法人に管理運営業務を行わせることとなった。

このことにより、管理業務委託料の差額が発生し、本市が損害を被ることになったため、旧指定管理者に対し訴えを提起するもの。

#### (3) 事業内容

令和2年6月1日に損害賠償請求を行い、令和2年7月10日に督促したが、賠償金が未納であったことから、損害賠償金の支払いを求めて訴えを提起するため、顧問弁護士への着手金等を準備する。

なお、相手方から両者の合意による解消であり支払い義務はないとの主張がなされているが、市は合意した認識はなく支払いを求める。

損害賠償請求額 4 3, 5 6 5, 0 9 2 円

(令和2年度3年度の新旧指定管理者の管理業務委託料の差分)

【自然活用村管理運営費】

4 古洞の森自然活用村管理業務委託料等について

[農業水産課]

(1) 補正額 8,638千円

財源内訳	国庫補助金	1,700千円
	(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)	
	一般財源	8,468千円

(2) 事業目的

富山市古洞の森自然活用村における、新型コロナウイルス感染症に関する対策について支援するもの。

(3) 事業内容

ア. 古洞の森自然活用村休館にかかる管理業務委託料 8,468千円  
新型コロナウイルス感染症拡大防止にかかる臨時休館措置に伴い、利用料金制を導入している指定管理施設における休館期間の影響額（利用料金等減額分）について、指定管理者への委託料を増額する。

イ. 食の健康拠点施設浴室等の網戸の導入 1,700千円  
浴室等において営業時間中に定期的に換気をするために必要な網戸を導入する。

【園芸振興対策事業費】

5 園芸作物共同利用施設等整備事業について

[農業水産課]

(1) 補正額 55,905千円

財源内訳	国庫補助金	7,454千円
	(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)	
	県補助金	48,451千円

(2) 事業目的

国の補正予算等を活用し、新型コロナウイルス感染症収束後の本市の園芸作物の生産振興を図るもの。

(3) 事業内容

なのはな農協で生産拡大するニンジンにおいて、継続的・安定的な出荷に必要な冷蔵施設等の導入を支援する。

区分	事業内容
国産農畜産物供給力強化対策 (補助は県を經由) (市費に交付金充当)	・冷蔵施設 225・m <sup>2</sup> 、選別施設 300 m <sup>2</sup> 総事業費 81,994 千円 補助率 国 1/2、県 1.5/10、市 (国) 1/10

【沿岸漁業振興対策事業費】

## 6 新型コロナウイルス感染症拡大で影響を受けた漁業者 に対する支援について

[農業水産課]

(1) 補正額 22,884千円

財源内訳 国庫補助金 22,884千円  
(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)

### (2) 事業目的

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、魚価が低迷し漁業者の経営を圧迫していることから、市が必要な支援を行い、本市の水産業の維持・継続を図るもの。

### (3) 事業内容

#### ア. 漁業活性化対策事業

令和2年4月から6月において漁業者が漁協に支払った販売手数料(5%)について、とやま市漁業協同組合を通じ、漁業者に対して支援する。

・事業費 16,820千円 補助率 市10/10

#### イ. 漁業災害防止対策事業

漁業者が負担する漁船保険の掛金について、これまでの市補助率20%から66.7%(2/3)になるよう、とやま市漁業協同組合を通じ、漁業者に対して支援する。

・事業費 6,064千円 補助率 市2/3



【漁港管理費】

## 7 水橋フィッシャリーナ施設修繕について

[農業水産課]

(1) 補正額 3,000千円

財源内訳	一般財源	3,000千円

(2) 事業目的

水橋フィッシャリーナ上下架施設の油圧ホース等を早急に修繕し、安全対策を図るもの。

(3) 事業内容

水橋フィッシャリーナ上下架施設の油圧ホースが損傷し、応急修理を行ったが、応急修理箇所以外においても続けて損傷する可能性が高いことから、重大な事故を発生させないため修繕を実施する。

【農業環境対策費】

## 8 県支出金（多面的機能支払交付金）の返還について

[農村整備課]

[農地林務課]

(1) 補正額 5,502千円

財源内訳	その他	5,502千円
	(諸収入)	

### (2) 事業目的

交付金対象農地の農地転用等に伴い、活動組織から返還された交付金のうち、国及び県が負担した額を返還するもの。

### (3) 事業内容

・国と県への返還金

活動組織（31組織）から返還された交付金（7,335千円）のうち、国と県の負担分（75%）（5,502千円）

※負担割合 国=50%、県=25%、市=25%

【山村振興対策事業費】

9 指定管理施設（八尾ゆめの森交流施設）の臨時休館措置に伴う管理運営委託料について

[農業振興課]

(1) 補正額 20,076千円

財源内訳 一般財源 20,076千円

(2) 事業目的

新型コロナウイルス感染症拡大防止にかかる臨時休館措置に伴い、利用料金制を導入している指定管理施設における休館期間の影響額（利用料金等減額分）について、指定管理者への委託料を増額するもの。

(3) 事業内容

八尾ゆめの森交流施設休館に係る管理運営委託料 20,076千円

【小規模土地改良事業補助金】

1.0 小規模土地改良事業について

[農地林務課]

(1) 補正額 3,040千円

財源内訳	一般財源	3,040千円
------	------	---------

(2) 事業目的

土地改良区が管理する施設において、県の追加内示に伴い市の補助金を増額補正するもの。

(3) 事業内容

追加内示額

(単位：千円)

	県 (50%)	市 (40%)	地元 (10%)
事業費	3,800	3,040	760
	7,600		

※県の補助金は、直接土地改良区に支払われるもの

土地改良施設緊急修繕整備事業

水路法面崩壊 1地域

農道路肩崩壊 1地域

【林業振興対策事業費】

1 1 指定管理施設（割山森林公園天湖森施設）の臨時休館措置に伴う管理運営委託料について

[農地林務課]

(1) 補正額 6, 271千円

財源内訳	一般財源	6, 271千円

(2) 事業目的

新型コロナウイルス感染症拡大防止にかかる臨時休館措置に伴い、利用料金制を導入している指定管理施設における休館期間の影響額（利用料金等減額分）について、指定管理者への委託料を増額するもの。

(3) 事業内容

割山森林公園天湖森施設休館にかかる管理業務委託料 6, 271千円

【林業振興対策事業費】

1 2 林産物展示販売施設における感染症拡大防止対策について

[農地林務課]

(1) 補正額 2,500千円

財源内訳 国庫補助金 2,500千円  
(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)

(2) 事業目的

新型コロナウイルス感染症拡大防止関連について対応を図るもの。

(3) 事業内容

林産物展示販売施設（林林）は、国道41号沿いにあり、県内外から多くの方が利用されることから、感染症拡大を防止するため、体温測定を行う機器を設置するもの。

サーマルカメラ設置 2箇所

【農地災害復旧事業費】

1.3 農地災害復旧事業について

[農地林務課]

(1) 補正額 22,000千円

財源内訳	県支出金	11,000千円
	市債	9,900千円
	分担金	1,100千円

(2) 事業目的

令和2年6月14日から15日及び7月3日から5日にかけての梅雨前線豪雨により被災した農地（4箇所）について、復旧を行うもの。

(3) 事業内容

八尾町妙川寺外3地内において被災した農地の復旧工事を実施する。

【農業用施設災害復旧事業費】

1.4 農業用施設災害復旧事業について

[農地林務課]

(1) 補正額 9,000千円

財源内訳	県支出金	5,850千円
	市債	2,800千円
	一般財源	350千円

(2) 事業目的

令和2年7月3日から5日にかけての梅雨前線豪雨により被災した水路(1箇所)について、復旧を行うもの。

(3) 事業内容

八尾町青根地内において被災した水路の復旧工事を実施する。



【林道災害復旧事業費】

15 林道災害復旧事業について

[農地林務課]

(1) 補正額 51,800千円

財源内訳	県支出金	25,000千円
	市債	22,500千円
	一般財源	4,300千円

(2) 事業目的

令和2年6月14日から15日にかけての梅雨前線豪雨により被災した林道(2路線)について、復旧を行うもの。

(3) 事業内容

林道八尾清水入谷線外1路線において被災した林道の復旧工事を実施する。

## 1 6 公設地方卸売市場再整備事業における市場施設賃借料 に係る債務負担行為の設定について

[地方卸売市場]

### 1 趣 旨

公設地方卸売市場再整備事業により整備する市場施設の賃借料に係る債務負担行為を設定するもの。

### 2 公設地方卸売市場再整備事業の概要（PPP手法を活用し整備）

#### (1) 事業の趣旨

本市の公設地方卸売市場は、昭和47年度に建築された主体建物の老朽化が著しく、耐震基準も満たしていないことから、取扱量の減少傾向や消費者ニーズの多様化などの社会情勢の変化も踏まえ、引き続き、新鮮で安全な食の流通を支えるインフラとしての役割を果たすため、機能的、効率的な施設となるよう再整備を行うもの。

#### (2) 施設再整備の基本的考え方

- ① 市場施設については、将来にわたり市民に安全・安心な食を安定的に供給するコンパクトな流通拠点を実現する。
- ② 市場施設の縮減により生じた土地（余剰地）に民間収益施設を誘致することで、市場施設整備費の負担軽減と敷地全体の有効活用を図る。  
⇒ 市場施設と民間収益施設を一体的に整備することとし、公募プロポーザル方式による事業提案の公募を実施する。

#### (3) 整備施設の概要

##### ① 公共施設（市場施設）

- ・ 主体建物である青果棟、水産棟を中心に、関連店舗やその他事務所等を再整備するとともに、必要な施設を整備し、機能等を確保する。
- ・ 施設規模を現状の50%程度に縮小し、効率的な施設配置とすることで物流拠点としての機能性を高めるとともに、余剰地を活用する。
- ・ 青果棟・水産棟については、衛生管理・品質管理への対応から「閉鎖型」とし、部分的に「温度管理」できる構造・仕様とすることで、特に夏場の食品ロスや食品安全上のリスクの低減を図る。
- ・ 富山市SDGs未来都市計画等を踏まえた環境対策や非常災害時の物流拠点としての役割を担えるような施設整備について、積極的な提案を求める。

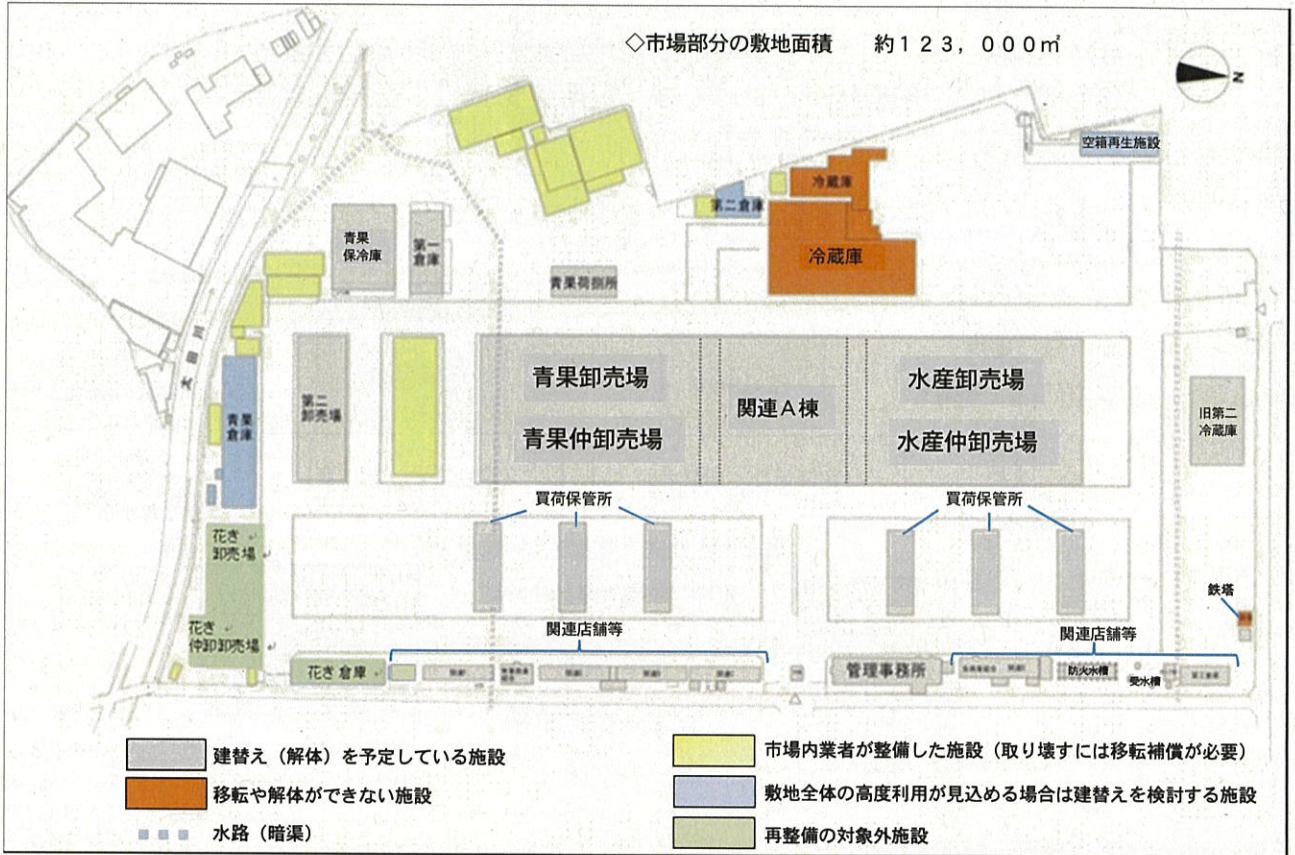
##### ② 民間収益施設（自由提案）

- ・ 市場施設や中心市街地の商業施設等との連携により、都市機能の充実や質の高いライフスタイルの実現に資する施設の提案を期待する。

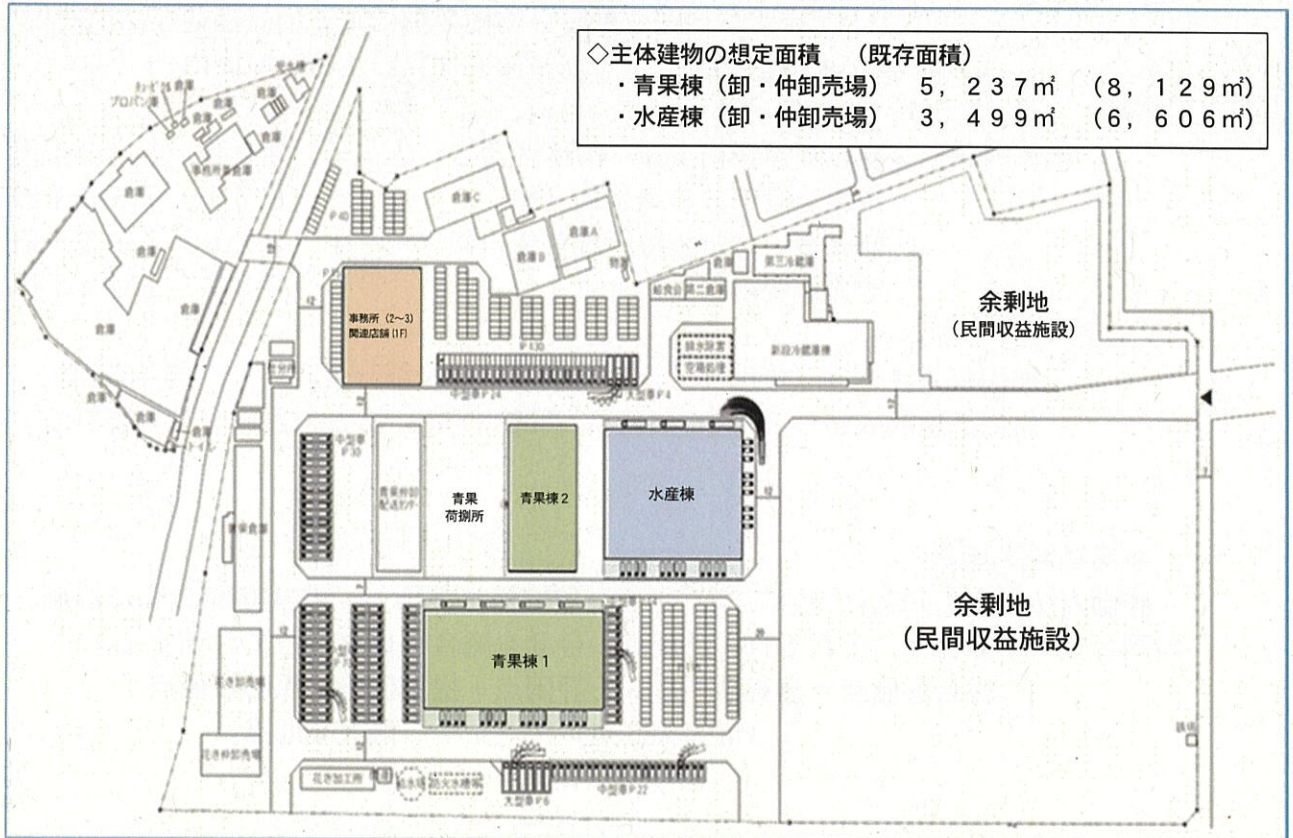
##### ③ 両施設の配置等

- ・ 整備する施設の配置や規模等については、要求水準書等を踏まえた民間事業者の提案によるものとする。
- ・ 社会情勢や流通構造の変化等にもフレキシブルに対応できる提案を期待する。

# 既存施設の概要



# 再整備後のイメージ（民間事業者の自由提案とする）

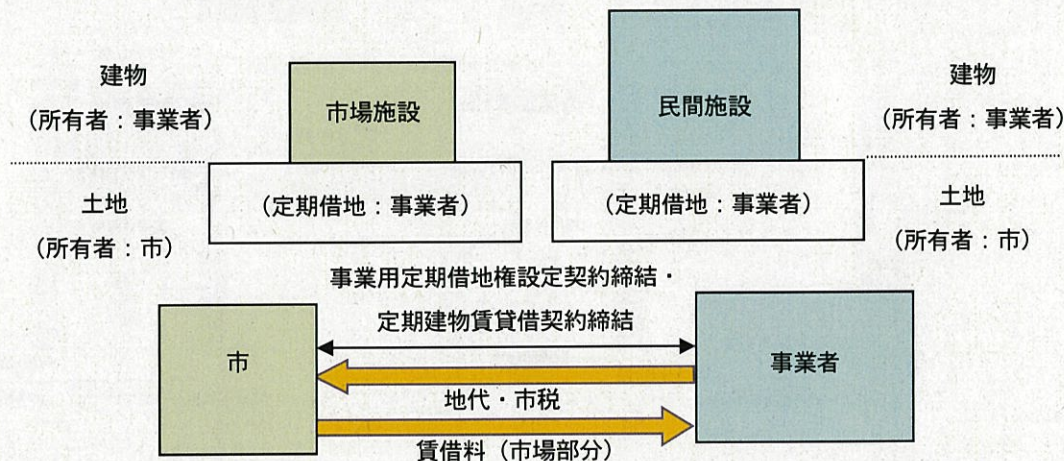




(4) 事業形態

- ① 土地については、事業用定期借地権設定契約を締結する。
- ② 建物（市場施設）については、定期建物賃貸借契約を締結する。

<事業スキーム図>



3 債務負担行為の内容

(1) 期間 令和5年度～令和35年度

(2) 限度額 13,658,470千円(消費税率10%)

上記金額に金利変動及び物価変動による増減額並びに消費税及び地方消費税による増減額を加算した額の範囲内

(積算内訳)	施設整備費相当額(解体費含む)	5,820,892千円
	市場施設部分の地代相当額	2,671,763千円
	修繕費を含む維持管理費相当額	1,328,711千円
	その他費用相当額	3,837,104千円

<参考>

- ・ 地代収入見込み(市場部分及び民間収益施設部分合計) 約40億円
- ・ 他に市税収入として、固定資産税、都市計画税、法人市民税が見込まれる。

4 事業者選定基準

評価方法と配点割合については、「審査事項に係る評価」と「提案価格に係る評価」の割合を7:3とし、それぞれの評価点の合計を総合評価点として評価する。

$$\left[ \begin{array}{l} \text{総合評価点} = \text{審査事項に係る評価点} + \text{提案価格に係る評価点} \\ \text{(最大700点)} \qquad \qquad \qquad \text{(最大300点)} \end{array} \right]$$

## 5 事業スケジュール

時 期	内 容
令和2年7月2日	募集要項等素案公表
令和2年9月定例会	債務負担行為議決
令和2年10月1日	募集要項等公表
令和3年1月29日	事業提案書提出期限
令和3年2月下旬頃	事業者検討会議（提案内容等確認）
令和3年3月下旬頃	事業者検討会議（提案内容ヒアリング）
令和3年3月下旬頃	優先交渉権者決定
令和3年4月頃	基本協定締結
令和4年度中	建設着工
令和7年度中	全市場施設供用開始